



現実、知っている？

大阪市阿倍野区

坂野 幸江 (68歳)

岸田首相の看護師・介護福祉士・保育士の処遇改善の手当・賃金改善に呆れました。「一桁、間違っているのでは」と疑いました。選挙戦の時、あれだけ強調していたのですが、現実を知っているのでしょうか。

これからも…

中区堀上町

小林 秀子 (66歳)

「簡単レシピ」が楽しみで、いつも読んでいます。これからもどんどんレシピ(簡単なやつ)、お願いします。

せめて3分の1を

堺区北庄町

沢田 美津子 (70歳)

「役員体制の半分を女性に」と思いますが、せめて3分の1を女性にできませんでしたか？



澤田 節子

9条が怪しく…

南区茶山台

久松 正昭 (73歳)

「私の戦争体験」で高橋宏さんの『児童の疎開は将来、兵隊になる人の温存』とありましたが、「そつかなるほど」と変に納得しました。今回の選挙の結果から、憲法9条が怪しくなってきました。運動を強めていかなければ。



仲井 栄子

元気に

西区上野芝町

増尾 笑美子 (32歳)

インフルエンザワクチンを打っていただきました。息子も泣かず、頑張りました。この冬も家族みんな、元気に過ごせますように。

頑張る姿に

西区鳳南町

田中 由香 (43歳)

コロナ禍ですが、皆さん、頑張っておられる姿を感じられるので、友の会、楽しみにしています。簡単レシピも、美味しく作らせてもらっています！

再開が楽しみ

高石市羽衣

米野 純子 (69歳)

コロナ感染者数が減少してきました。友の会の旅行が、再開されるのを楽しみにしています。

張り切る娘

北区東上野芝町

河村 まどか (48歳)

クロスワードクイズを楽しみにしています。小学生の娘は、「俳句、短歌に応募する」と張り切っています。

クイズを多くして

堺区大浜南町

浦川 由紀子 (80歳)

もう少しクイズを多くしてもらえると、楽しめます。



長尾 加代

なかなか…

高石市羽衣

井下原 幸子 (81歳)

「私の戦争体験」を見るのが、一番です。頭の体操に、クロスワードパズルをがんばっています。応募数と正解者数が同じでは、なかなか当たります。

水野 茂子



欲張りな私

ペンネーム 焼き芋

「最後のおやつは何ですか」と書いてあったので、小川糸さんの「らいおんのおやつ」という本を読んだのを思い出しました。とりあえず、今は人生最後のおやつが決められるように、あれもこれも食べたい、欲張りな私です。

健診でしめくくり

西区宮下町

山内 久美代 (65歳)

家族全員が友の会に入会しているので、オプションを追加して、お得に健診しています。予防の健診で一年をしめくくっています。

気持ちがスッキリ

南区庭代台

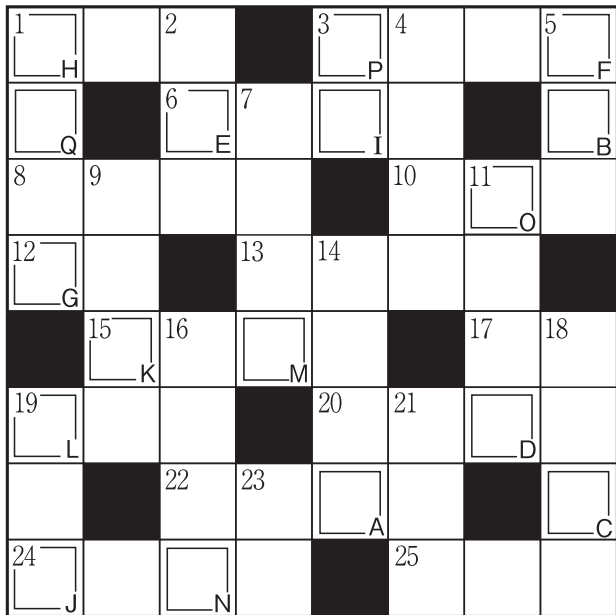
林 順子 (76歳)

1年ぶりにコーラスを、10月から再開しました。窓を開け、マスクをし、扇風機で空気を入れ替え、定員を半分に減らしての練習。気持ちがスッキリ、元気にになりました。いつまで続けられるやら？

当選者20人! お楽しみクイズ クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何？

応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール (tomokenkou@mihara.or.jp) へ。しめくり/2022年2月9日(水)消印有効 ●当選発表/厳正なる抽選の上、20人のかたに賞品(図書カード500円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。



ヨコのキー

- ① 丁稚。何と読む? ② 滑稽を主にした短歌 ③ 株の 金上がる ④ 有名な観光スポット、輪島 ⑤ うるし塗の器物 ⑥ ゴルフでアウトの対 ⑦ 同じ学校に通う友 ⑧ 猛烈な追い上げ ⑨ 英語でオイスター ⑩ 全能の神 ⑪ 音、響き。映画の ⑫ トラック ⑬ ひとり者。 貴族

タテのキー

- ⑭ 雷の鳴る音 ⑮ 出演者の準備・休憩所 ⑯ むやみに可愛がる。一人息子を ⑰ 配給、給料などの遅れ ⑱ 帰り道。 ⑲ ウィスキー、シンなど ⑳ 西洋流の酒 ㉑ 空気を入れ替えること ㉒ 睦月、初春月とも呼ぶ ㉓ 極めて安い。二束 ㉔ 勉強不足を ㉕ した ㉖ くいかけ、たべさし ㉗ 興業の終わり。本日の ㉘ が反感を買うほどになれば、きざな人にならざるはだか ㉙ エジプトのスエズ ㉚ 後悔。 が残る

短歌

オミクロン 流行る気配が してきたが ワクチン三度目 まだ先のこと 小田 順平

俳句

山茶花の 蕾を透かし 夕焼け空 返り花 白き蕾に 触れてをり 婚の列 小春の空へ 毛槍振る 葉は散りて 枝に残った 柿一つ 宮本 真砂 高野 純 国沢恵美子 宮崎金次郎

川柳

今のうち コロナ波間に 同窓会 気は勝てど 後期高齢 躰泣く 「戦争放棄」は幣原総理の発案(岩波ブックレット) 堺谷九条男 堀西 和子 古賀 光政 水句を詠む時の情景や思いもお寄せください。 \*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2022年2月9日(水)です。 \*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

編集後記

年の瀬に、うれしいニュースが。「おでかけ応援制度の対象年齢を、65歳以上から70歳以上に段階的に引き上げる」案が、堺市議会建設委員会で少数否決。引き上げ反対署名や市民の運動が、改善を止めました。元々、高齢者の社会参加を目的に、市民の運動で実現した制度。充実こそあれ、後退はなし。2022年は、改憲・カジノ阻止を! 本年もよろしく。(明)



●11月号の答 「ブンボウグ(文房具)」 ●応募数/124通 ●正解者数/123人